

## 「2022年度 会津大学海外中期留学支援事業」募集要項（案）

### 1 趣旨

本事業は、グローバル推進本部 国際戦略室（以下、国際戦略室）が構築した海外とのネットワークを活用し、海外協定締結校大学・研究機関において海外中期留学をする優秀な学生を支援する。このことにより、世界を視野に入れた教育・国際水準の研究機会を充実させ、国際的視野を持った優秀な人材を育成及び輩出し、本学の国際競争力の一層の向上を図る。

### 2 事業概要

原則として、本学と交流協定や覚書を締結している海外の大学・研究機関等（以下、「派遣先」という）で単位取得、研究、インターンシップを行う学生に対し、研修費用の一部を支援する。また中期留学に対する大学支援は、学部・大学院を通して在学中 1回限りとする。なお、本学からの経済支援期間は最大90日間とし、日本学生支援機構の支援期間は最長1年間とする。また、帰国後に研修成果を発表する。

### 3 募集人数

4名程度

### 4 留学先・留学期間（以下の留学先、期間のいずれかを選択）

- (1) ローズハルマン工科大学（アメリカ）
  - ・2022年8月末から2023年3月（3か月、6か月、もしくは12か月）
- (2) マーサー大学（アメリカ）
  - ・2022年8月末から2023年3月（6か月）
- (3) オストバイエルン・レーゲンスブルク応用科学大学（ドイツ）
  - ・2022年8月末から2023年3月（6か月）
- (4) デュッセルドルフ専門大学（ドイツ）
  - ・2022年9月から2023年3月（3か月、もしくは6か月）
- (5) カールスルーエ応用科学大学（ドイツ）
  - ・2022年9月から2023年3月（3か月、もしくは6か月）

上記派遣先への派遣プログラムについては、文部科学省の外郭団体である（独）日本学生支援機構の海外留学支援制度（協定派遣）に採択されている。

派遣先で単位を取得後、教務委員会の承認をもって本校の単位として認定することができる。

派遣先でのインターンシップについては、現地のインターンシップフェアなどのイベントに積極的に参加し、学生自身で機会を得るものであり、インターンシップ先が確約されているものではない。

### 5 応募資格及び要件

- (1) 2022年度中において、本学の学部生又は大学院博士前期課程及び後期課程に在学する学生（正規課程）で、学業及び研究成績が優秀なこと。ただし、本学大学院進学予定者以外の学部4年生、本大学院博士後期課程進学予定者以外の博士前期課程2年生及び博士後期課程3年生以上を除く。
- (2) 留学生も可能だが、本学からの支援及び日本学生支援機構からの支援は無しとする。
- (3) TOEFL、TOEIC、IELTS、実用英語技能検定等の語学試験の成績証明書を提出すること。
- (4) 心身ともに派遣先における学業・生活に支障がないこと。
- (5) 研修の成果を本学及び地域における国際交流活動等に、積極的に還元しようという意欲があること。
- (6) 採用された場合は、所属・学年・氏名・研修計画をホームページ等に掲載することを了承すること。
- (7) 採用された場合は、事前オリエンテーション、国際交流活動に参加すること。
- (8) 帰国後に報告書を提出すること。なお、報告書はホームページ等に掲載する。
- (9) 帰国後に開催する発表会で、学習・研究成果や交流活動等について発表すること。

- (10) 採用された場合は、自己責任により協定大学の教職員との調整を主体的に行うこと。（国際戦略室は、個々の必要に応じて支援する。）
- (11) 本学からの助成金の他に、日本学生支援機構の奨学金を希望する場合、以下の要件を満たす必要がある。
- ・単位取得を目的とするプログラムであること。
  - ・日本国籍を有する者又は、日本への永住が許可されている者。
  - ・家族の世帯収入が日本学生支援機構の基準に合致すること。（別紙参照）  
大学にて確認するため、採用が決定次第、速やかに所得証明書を提出すること。
  - ・日本学生支援機構の独自の算出方法による成績基準を満たすこと。（別紙参照）  
成績基準の算出については、表中のパターン2で換算すること（D・Fは0ポイントとなる）。
- (12) アメリカ合衆国内の大学に留学する場合には、麻疹、流行性耳下腺炎、風疹の免疫を有する書類の提出が求められるため、母子手帳写しを提出すること。また、これまでの予防接種の実施状況により、現地で追加の予防接種を受けるよう指示される場合がある。（追加予防接種費用は自己負担）

## 6 支援対象費用

次に定める費用について採用人数等を考慮して支援する。なお、採用内定日より前に係る費用は支援対象とならないので注意すること。

### (1) 交通費

・海外航空券はエコノミークラスとし、上限10万円を支援する。出国、帰国時の国内交通費は本学の規定により算出した交通費とし、上限1万2千円を支援する。なお、予算範囲での支援のため、派遣人数により調整・決定する。

### (2) 滞在費（最大90日間）

・派遣先大学の学生寮等の滞在費（1日3,500円を上限とする）

### (3) その他学長が必要と認めたもの

## 7 支援対象外費用

### (1) 査証取得に係る諸費用

### (2) 海外旅行保険料

本学の派遣プログラムに参加する学生は、いかなる理由にかかわらず本学の指定する海外旅行保険に加入すること。また、更なる補償内容や個別に保険会社の指定を希望する場合は、別途加入すること。

### (3) 派遣先大学における医療保険及び予防接種にかかる費用

会津大学義務付け保険加入と併せて、必ず現地保険への加入が必要

### (4) 派遣先大学における学生生活費、ノートパソコンレンタル費等の雑費

### (5) 生活費（食費、お土産、現地での交通費等）

### (6) 教材費

### (7) 海外留学期間中の危機管理対策として、海外留学安全対策協議会（JCSOS）の保険への加入

## 8 支援額及び支払い

### (1) 予算の範囲内で支援額を採用者ごとに決定し、採用通知書にて採用者に通知する。

### (2) 支援額は帰国後に支払いとするため、帰国後に証拠書類を確認する。このため、領収書や航空券等の証拠書類を必ず保管し、帰国後速やかに提出すること。証拠書類がない費用については支援しない場合があるので注意すること。（ただし、国内交通費の領収書は不要。）

## 9 応募方法

本事業に応募する学生は、国際戦略室（研究棟1階123号室）に次の応募書類を提出すること。

### 【応募書類】

- (1) 申請書-1 (所定の様式を使用し、留学を希望する学習・計画内容等について英語で記載のこと)
- (2) 申請書-2 (所定の様式を使用し、現在までの主な活動と今後の計画について英語で記載のこと)
- (3) 派遣先の受入れ申請書、または派遣先が求める提出書類。  
なお、書式については国際戦略室へ問合せください。
- (4) 語学能力証明書 (申請締切日より2年以内に受験した、TOEFL又はTOEICの成績証明書、又は、TOEFL、TOEICの得点に換算できる、よく知られた他の英語試験の成績証明書)
- (5) 指導教員推薦書 (厳封したもの)

※教員推薦書は指導教員でなくても可能。ただし、学力や成績等について意見を求めることの出来る教員に依頼すること。入手不可能な場合には、事前に国際戦略室にその旨を知らせること。

## 1 0 選考及び結果通知

選考及び結果通知は、次により行う。

- (1) 応募書類及び成績証明書を参考に国際戦略室が一次選考を行い、その結果を応募者に通知する。一次選考に通過した応募者は、派遣候補生として登録される。  
※ローズハルマン工科大学を派遣先に希望する学生は、一次選考後、派遣先が指定する語学試験を本学で受験する必要がある。
- (2) 国際戦略室、学生部、語学研究センター等による一次選考通過者への面接を英語で行う。
- (3) 派遣先で留学が認められた学生に対し、国際戦略室が採用候補者を学長に提出し、採用者を決定する。
- (4) 最終的な選考結果を一次選考通過者に通知する。

## 1 1 今後のスケジュール (予定)

- ・説明会： 4月5日、4月6日
- ・募集期間： 4月8日 ～ 4月22日 17:00まで
- ・第一次選考(書類)： 4月25日 ～ 4月26日
- ・面接： 5月中旬 ～
- ・最終決定： 6月上旬 ～
- ・渡航準備開始： 6月上旬 ～
- ・渡航開始： 8月末 ～

## 1 2 派遣決定の取消と研修の中止

本事業の期間中に次のいずれかに該当する事態が生じたときは、採用決定の取消又は研修の中止を行うことがある。この場合、支援額の全部又は一部の返納を求める場合がある。

- (1) 申請事項に虚偽が発見されたとき
- (2) 派遣先において、勉学、健康、生活態度等の面で不都合があったとき、および懲戒処分等を受けたとき
- (3) 本学を退学したとき
- (4) 新型コロナウイルス感染拡大等、安全確保の困難などやむを得ない事情により、本学が研修中止と判断したとき
- (5) 渡航前の準備等が不十分であると判断したとき
- (6) 自身の都合で採用を辞退する場合、辞退手続きに係る諸費用、支払済の費用は原則自己負担とする。

## 1 3 問い合わせ先

会津大学 グローバル推進本部 国際戦略室

オフィス： 研究棟1階 123号室 (月)～(金) 9時～17時15分

TEL： 0242-37-2761

Eメール： [osip@u-aizu.ac.jp](mailto:osip@u-aizu.ac.jp)